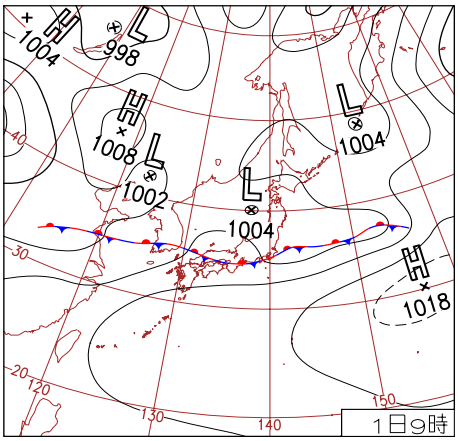
日々の天気図

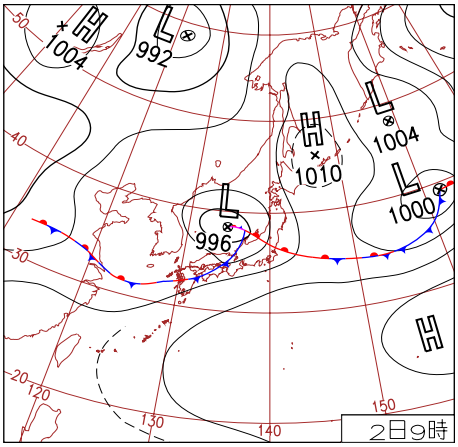
No. 54

2006年 7月

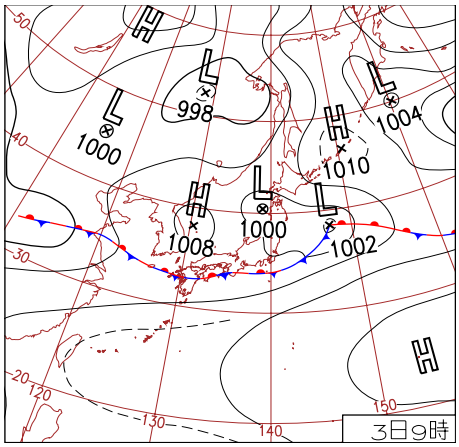
・4～11日、梅雨前線や台風第3号により、九州中心に西日本大雨。熊本県南阿蘇村316.5mm/24hなど。
・15日～24日、梅雨前線の活動活発。各地で記録的な豪雨。18日～24日の総雨量が宮崎県えびの市1281mm、鹿児島県さつま町1264mmに。気象庁は「平成18年7月豪雨」と命名。



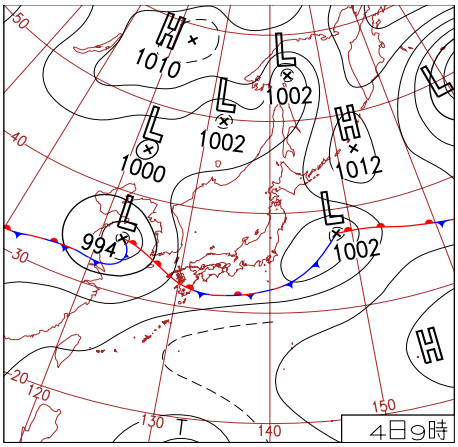
1日(土)台風第3号発生
梅雨前線が東・西日本にのび、山陰から東北南部で大雨、栃木県鹿沼市58.5mm/1h。北海道と九州以西は概ね晴れ、宮崎県日向市、最高気温35.9℃。ヤップ島付近で台風発生。



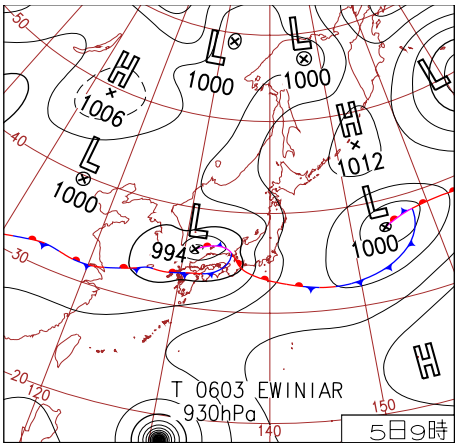
2日(日)梅雨前線活発
前線は日本海の低気圧の東進と共に活発になりながら南下、夜には本州の南岸に。北海道・沖縄は晴れ、他は九州を中心に各地で激しい雨。熊本県菊池市菊池で91mm/1hなど。



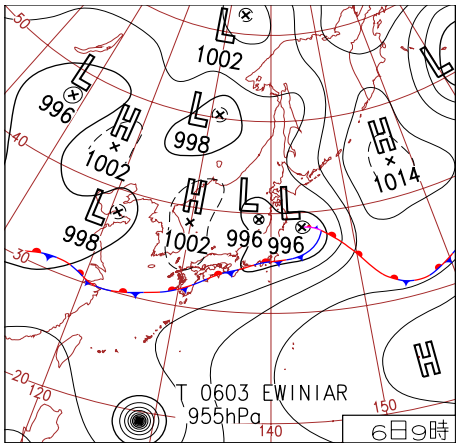
3日(月)北と南で大雨
秋田県では低気圧の影響で秋田市仁別で221mm/24h。鹿児島県では梅雨前線の影響で午前中、所々で激しい雨、甑島中甑で67mm/1h。台風第3号眼を形成。



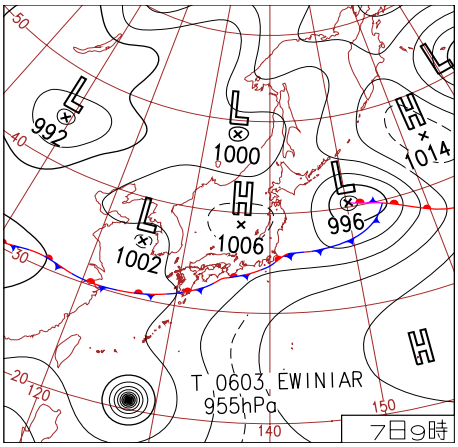
4日(火)梅雨前線　夜九州北部に
暖かく湿った気流が入る九州北部は夜に雷を伴う50～70mm/1hの非常に激しい雨。東日本は晴れから次第に曇り、午後にはにわか雨も。東北は弱い雨が残る。



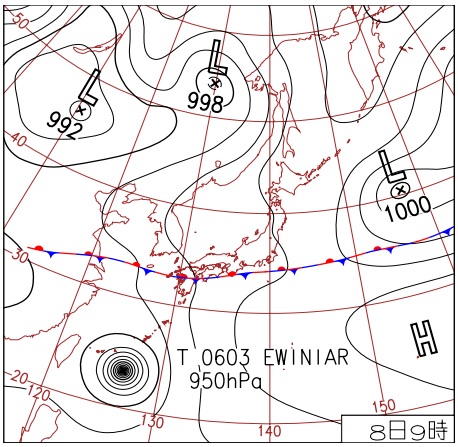
5日(水)夜 鹿児島県で猛烈な雨
低気圧や前線が日中九州～西・東日本太平洋沿岸を東進し、所々で非常に激しい雨。和歌山県日高川町川辺で98.5mm/1h。鹿児島県では夜、曽於市大隅で92.5mm/1h等の猛烈な雨。



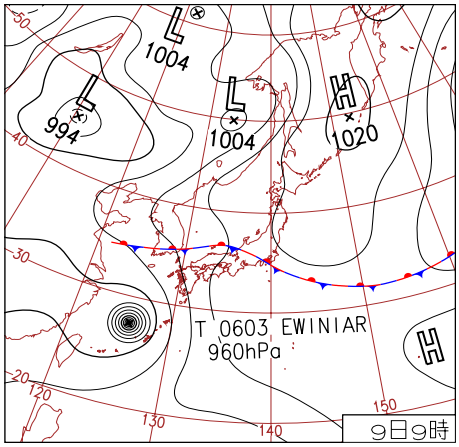
6日(木)前線活動　小康状態
梅雨前線は九州南部から本州南岸にのびる。南西諸島で晴れの他は、ほぼ全国的に曇りや雨。非常に強い台風第3号はフィリピンの東をゆっくり北西進。



7日(金)台風第3号　沖縄接近中
梅雨前線が九州南部から関東南岸に停滞。東北の日本海側と北陸で一時晴れた他は全国的に曇り、鹿児島県甑島中甑では明け方に74.5mm/1hの非常に激しい雨。

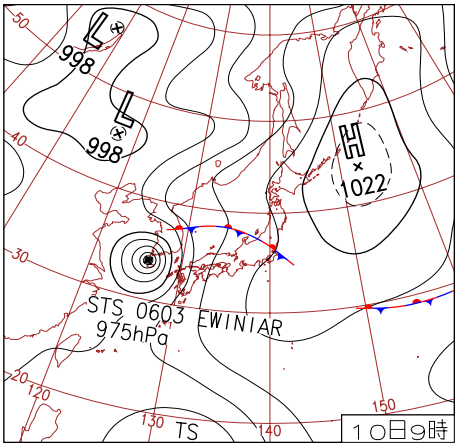


8日(土)台風 宮古島付近を北上
梅雨前線の北上に伴い九州北部で激しい雨、長崎県壱岐市芦辺では99.5mm/1hの猛烈な雨。台風は強い勢力を保ち久米島の西の海上を北上。那覇市で最大瞬間風速34.9m/s。



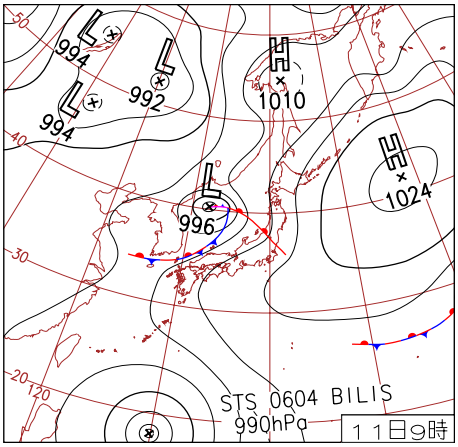
9日(日)台風第4号発生

台風第3号は北上し、沖縄は暴風域を抜ける。梅雨前線による雨域は西日本から東日本へ移る。九州は北部を中心に晴れて最高気温は熊本市で平年より6.4℃高い36.9℃。



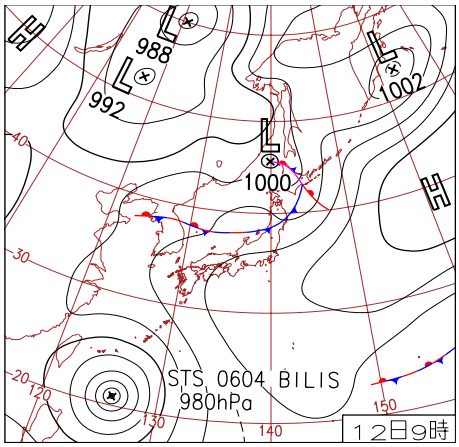
10日(月)梅雨前線は北上し停滞

前線は北陸から関東北部に延びる。新潟県、東北南部、関東北部で雨、北海道南部で晴れの他はほぼ曇り。台風第3号が12時頃朝鮮半島に上陸。長崎県対馬市対馬空港で83.5mm/1h。



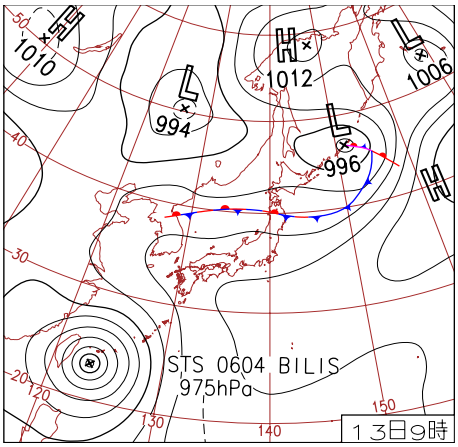
11日(火)北海道 今年初の真夏日

台風第3号から変わった低気圧の前線が東・西日本にのびる。北海道南部から東海地方まで雨、他はほぼ曇り。北海道留萌支庁羽幌町で最高気温が30.9℃。



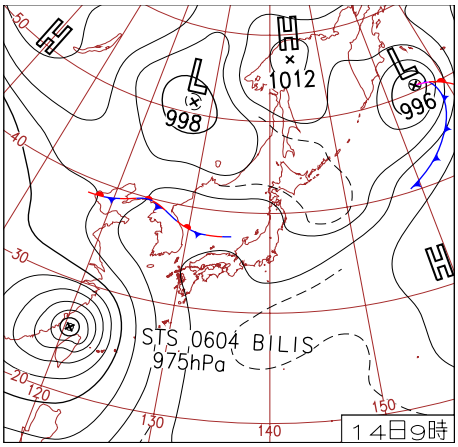
12日(水)東京　今年初の熱帯夜

前線に沿って日本海側から暖く湿った気流が入り、北陸から東北南部と北海道は雨。その他は概ね曇り。朝の最低気温は全国的に平年より高く、東京都心は26.2℃で今年初の熱帯夜。



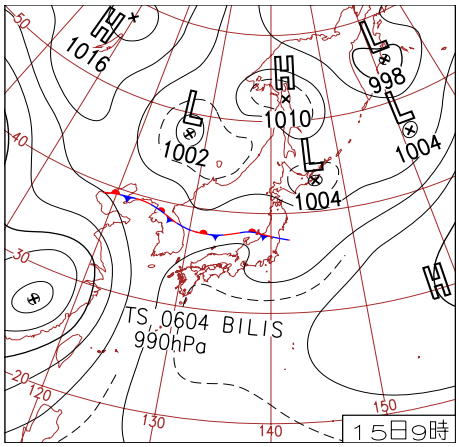
13日(木)九州各地35℃超える

梅雨前線は東北北部に停滞。北海道南部から北陸で雨、西日本はほぼ晴れ。山形県遊佐町鳥海山で299mm/24h、新潟県阿賀町津川で136.5mm/24hの大雨。



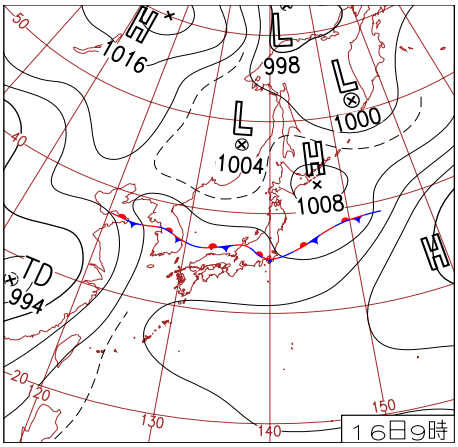
14日(金)東海や関東甲信で高温

西～東日本中心に朝から晴れて気温上昇。最高気温は静岡県浜松市天竜で38.2℃。南から湿った空気が流れ込み、全国的に雨。南西諸島はうねりを伴った高波が続く。



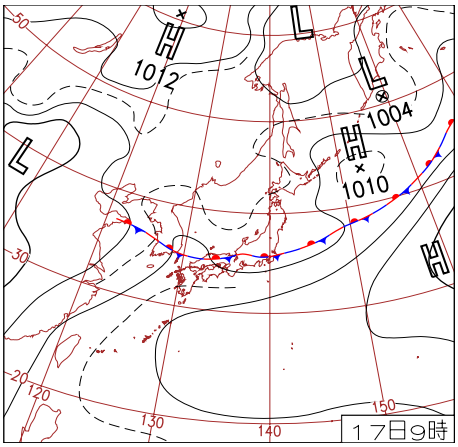
15日(土)関東から西　猛暑続く

梅雨前線は北陸から東北に停滞し雨。関東～西日本は太平洋高気圧に覆われて猛暑と局地的な熱雷。石川県輪島市で72.5mm/1h。静岡県浜松市佐久間で最高気温38.4℃。都内で降雹。



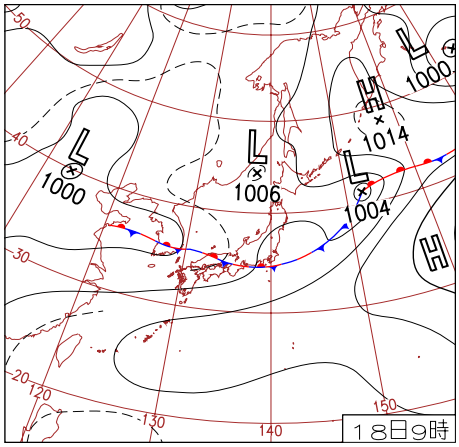
16日(日)前線 山陰沖から関東に

北海道も気圧の谷が通り、中国、近畿から北は雨や曇り。山陰で昼過ぎまで激しい雨、島根県隠岐空港42mm/1ｈ。北海道富良野市麓郷50mm/1ｈ。四国、九州は晴れ。



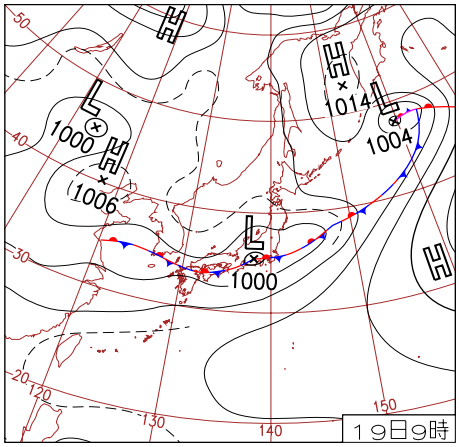
17日(月)梅雨前線活発化

前線近傍の中国から東北南部は雨、山陰から甲信で昼前まで激しく降り、島根県出雲市佐田61mm/1ｈ。午後上空に寒気が入った北海道も雨、空知支庁幌加内町幌加内で55.5mm/1h。



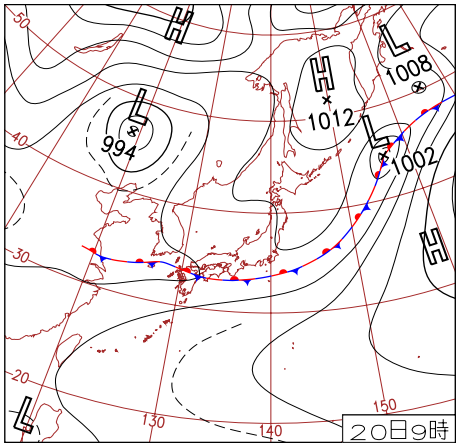
18日(火)山陰・中部・北陸で大雨

梅雨前線が山陰から本州南岸に停滞し活動が活発。九州南部と南西諸島で概ね晴れた他は雨や曇り。鳥取県境港市境で295.5mm/24h。長野県王滝村御嶽山で308mm/24h。



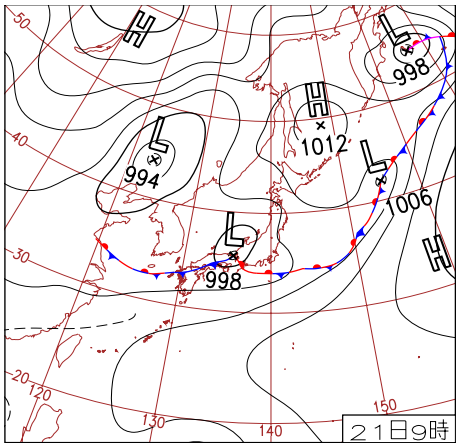
19日(水)土砂災害相次ぐ

活発な梅雨前線の影響で東・西日本大雨が続く。長野県岡谷市で土石流、天竜川の堤防決壊、熊本県、京都府、静岡県、栃木県でもがけ崩れ発生。マリアナ諸島付近で台風第5号発生。



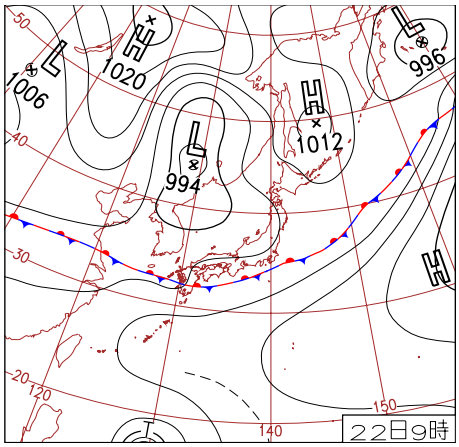
20日(木)梅雨前線　南下活発

九州北部や四国・近畿、伊豆諸島で豪雨。熊本県熊本空港61.5mm/1h。東京都八丈町310.5mm/24h。関東～九州北部では最高気温が平年より5～8度も低い5月上～下旬並の所も。



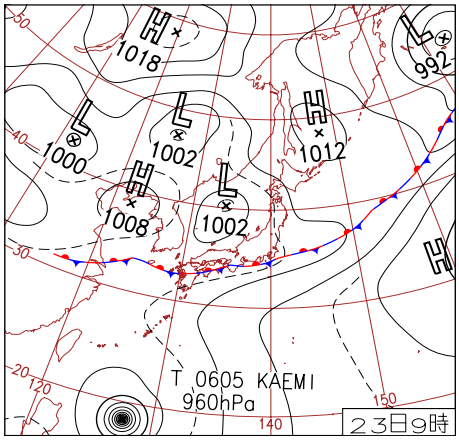
21日(金)九州南部で大雨

近畿北部の低気圧から前線が九州にのびる。北海道の一部と南西諸島で晴れの他は雨や曇り。九州で猛烈な雨、宮崎県えびの市えびの91.5mm/1h、310.5mm/日。



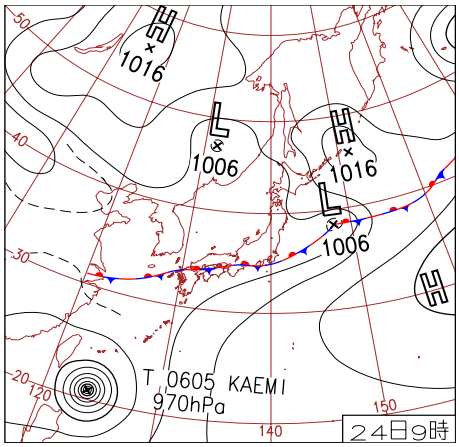
22日(土)梅雨前線引き続き活発

前線は九州南部に停滞。中国・四国・近畿・東海・北陸で晴れた他は曇り、九州南部で大雨が続く。宮崎県えびの市えびので519mm/日。北日本では日中5月中下旬並の気温の所も。



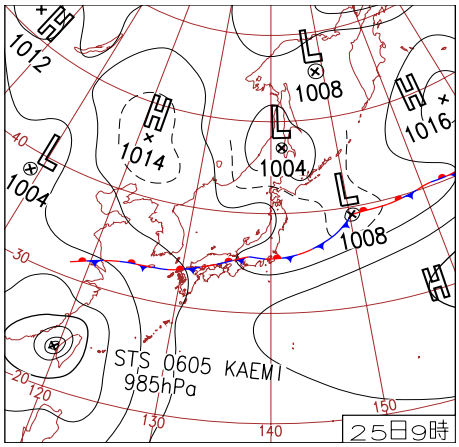
23日(日)梅雨前線徐々に北上

明け方九州南部で降っていた激しい雨域は、九州北部へと北上。九州南部では降り始め(18日)からの雨量が、所々で1000mmを超え、宮崎県えびの市えびのでは1281mmに。



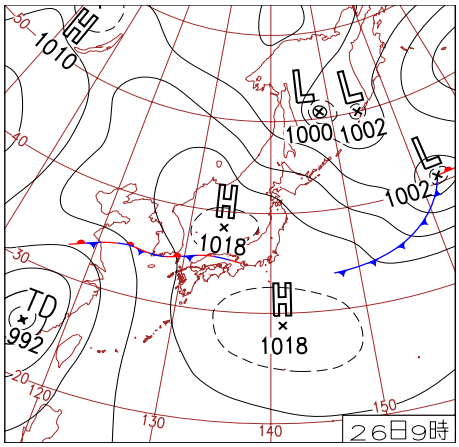
24日(月)長野県で再び大雨

梅雨前線ゆっくり北上、九州～東北は日本海側を中心に雨。九州北部の雨は弱まるが、富山県、岐阜県、長野県では日降水量100㎜強の所も。最高気温も平年より5～8℃低い。



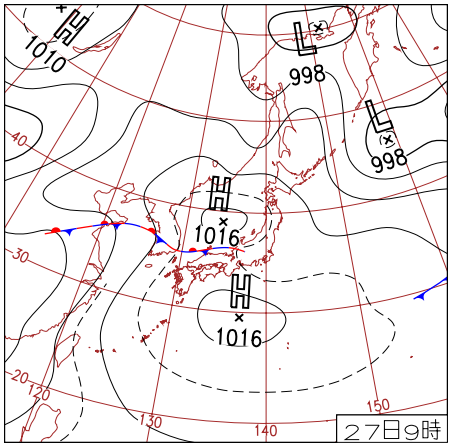
25日(火)梅雨前線活動 小康状態

梅雨前線は九州北部～関東にのびる。前線近傍や東北では雨や曇り。その他の地方は高気圧に覆われるなどして概ね晴れ。東京都心で明け方にかけ今年2度目の霧を観測。



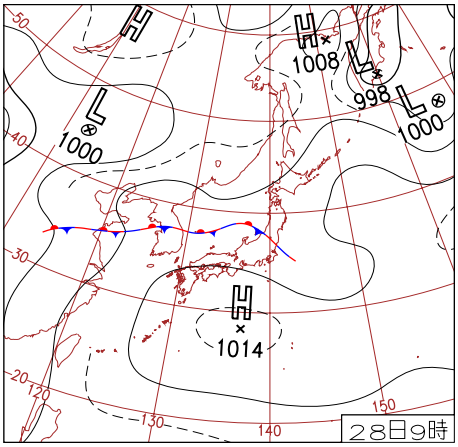
26日(水)九州、四国　梅雨明け

梅雨前線の活動は弱まり、東北、北陸の一部で曇りの他はほぼ全国的に晴れ。西日本では午後大気の状態が不安定となり所々で雷雨。熊本県菊池市鞍岳113mm／1h。



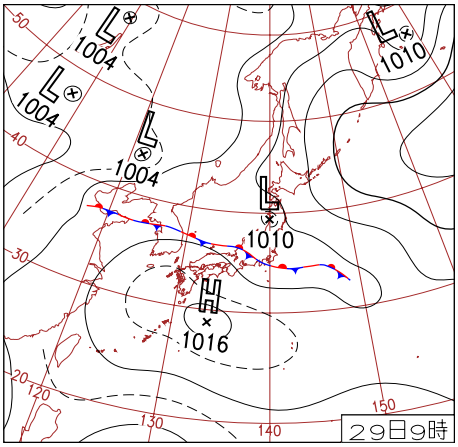
27日(木)梅雨前線活動　弱い

梅雨前線が山陰沖～中部地方に停滞。北陸～関東の所々で曇りや雨の他はほぼ晴れ。大気の状態が不安定で愛媛県大洲市大洲で43.5mm/1hの激しい雨。静岡県天竜市最高気温37.3℃。



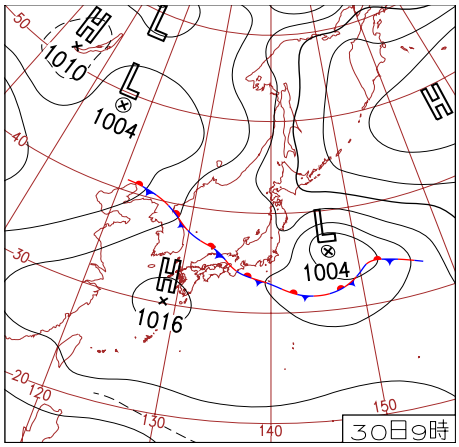
28日(金)山形県で激しい雨

梅雨前線東北南部まで北上。東北、関東、北陸は曇りや雨。山形県真室川町差首鍋で45mm/1h。その他の地方は概ね晴れて真夏日。長野市でシオカラトンボ初見。



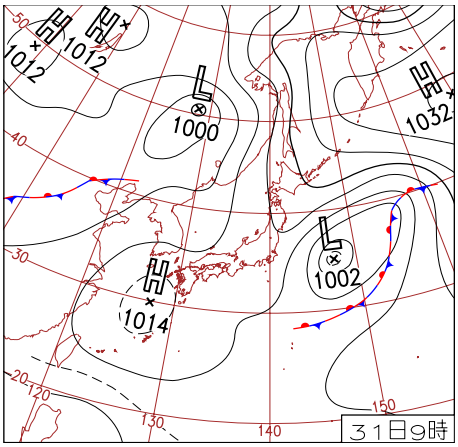
29日(土)九州、四国で高温

北陸は前線の影響で20㎜/hの強い雨。東北北部の太平洋側も冷たい雨が続き、最高気温が20℃を下回る。関東以西では真夏日になった所が多く、高知県須崎市の最高気温38.3℃。



30日(日)関東・北陸まで梅雨明け

日本付近では梅雨前線の活動が弱く午後消滅。三陸沖の低気圧の影響で北日本の太平洋側は曇り。他は高気圧に覆われ概ね晴れ。東日本、近畿、中国の梅雨明けを発表。各地真夏日。



31日(月)北から冷気流入

北と西から高気圧に覆われ、北海道から東日本の太平洋側と近畿の所々で曇りの他は晴れ。北・東日本の太平洋側では平年より5～7℃低い6月中、下旬並みの気温の所も。